

新刊紹介

図書館においてある最新本の中から

おすすめのことをピックアップ。

バラエティに富んだ新刊をご紹介します。

季節と暮らす365日

日本気象協会 編



天気の話題を中止に、行事や衣・食に関する「暮しの知恵」が詰まった本です。

町立 鷹巣図書館
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館
TEL0996-88-6500



朝つめるだけ！3分弁当

小林 まさみ 著

毎日のお弁当づくりは大変ですね。メインおかずのつくり方や、リメイクの仕方、忙しい朝に、短時間でつくれるアイデア料理満載です。

Pick Up New publication

長島 文芸

Nagashima Bungyū
ながしまぶんげい

明神俳句会

嫁にやり嫁を迎へて初雛
観潮の橋より落す感嘆詞
渦潮の蒼き奈落を覗きけり
能面は瞳をもたず春の雨
ほど遠き立山連山雪の果
雛納め花嫁姿重ねつつ
春雨や古墳の島は覚めやらす
卒業子瞳遠くを見つめけり

二階堂妙子
迫口 君代
淵脇 護
山寄加代子
関 佳代美
筑前 初市
大堂 早苗
中橋 藤七

長島短歌会

地の糧を吸ひて育ちし早蕨の春の陽に出づ綿毛纏
ひて
漁火の船騒がしき夜の明けは薄靄けぶり人動く見
ゆ
吹き渡る風に軋みて竹山が呼び合ふごとき擦る音
聞こゆ
雨つづき曇つづきの日の晴れて楠の若葉は光りて
そよぐ
名残雪止みて眩しく日は差せど心晴ねば身の置
き場なし
息子の庭に潮の匂ひの上りくる深き入江を真向か
ひに見て

林 ヒロ
本田 幸子
松元 睦子
町田キクエ
吉田 映子
市尾 操

一般作品

夕迫る集落に轟く救急車闇の向こうの家並見守る
岩下 ち江
老二人共に入院しわれ癒えて夫はそのまま還らざりけり
岩下 房代
金色の眼見開きわれを見る日向にすわる猫何を乞ふ
樗平 頼子
わが前の田畦に土筆群がりて小さき冬の木立なしたり
米尾 和子
老ひて猶歩く姿の美しき人見て我も背筋伸ばしぬ
坂之下典子
老兄妹電話の話は健康のことのみ尽きる吾も七十
五歳
中山タマエ
幾度も行つてみたいと思う島目の前の甌霞みて見ゆる
浜田美代子
西空をさへぎる雲の間より茜はじけて灘の輝く
浜畑 松枝

俳句

爛漫に居士も大姉も花見かな

笹元 政美

葉桜に包まれ寺へ女坂

桐野 眞実

短歌

何事も成せば出来るよ我れ事よ辛抱力成す事なりや
町田 末則
春めぐり新しき花芽福寿草光をあびてまぶしくさゆる
中仮屋辰子
笑い声聞こえほつとする病棟にクリスマススイヴ鶏肉食みぬ
宗方 正喜